

SDGs^{しんぶん}新聞

グローブライド株式会社

いのち まも な か ま
命を守るたのもし仲間「ライフジャケット」！

☒ SDGsラジオを^よ読んでみよう！

みなさんは、川^{かわ}であそんだことはありますか？

みず つめ き も さかな むし い たの
水が冷たくて気持ちよく、魚や虫など、いろいろな生きものがいて楽しいですね。

つり具とスポーツ用品をつくる会社「グローブライド株式会社」は、川を教室にして、子どもたちが「命のつながり」と「命を守ること」、
 その両方を学べる体験を届けています。

この体験では、川の生きものをつかまえて観察する「ガサガサ」を通して、あそびながら、自然の奥深さを学ぶことができます。

そしてもうひとつ大切なのが、水^み辺^{ずべ}での安全^{あんぜん}。

川に入るときに欠かせない「ライフジャケット」の正しい着け方も学びます。体に合ったサイズを選び、ベルトをしっかりしめること。

ほんの^{すこ}少しの^{いのち}ゆるみが命にかかわることを、^{じっさい}実際に^{かわ}川に^う浮かびながら^{まな}学べるんです。^{しぜん}自然も、^{じぶん}自分の^{いのち}命も^{まも}守れる人になる。^{ひと}

では次に、水辺であそぶとき、どんなことに気をつければ安全に楽しめるか、考えてみましょう。

☒ SDGsラジオの内容を、もっと詳しく知ろう！



がぞうさんしょう き ようす
画像参照：ライフジャケットを着ている様子
かぶしみがいしゃホームページ
(グローブライド株式会社HPより)



がぞうさんしょう かわ ようす
画像参照：川あそびの様子
かぶしきがいしゃ
(グローブライド株式会社HPより)



川あそびは冷たい水が気持ちよく、魚や虫などの生きものと出会える楽しいあそびです。つり具やスポーツ用品をつくるグループ「いのちのつなご」が、川を教室にして、子どもたちが「さまざまな命のつなが

います。この体験イベントでは、水辺の生きものをつかまえて観察
する「ガサガサ」を通して、自然のしくみを楽ししく知ることができます。

さらに、川あそびをより楽しむために「ライフジャケット」の正しい着
け方を学びます。「まえ・よこ・おまた」を合言葉に、ベルトを自分の体
に合わせてしっかりしめることなどを学び、「自分の命を守る大切さ」
にも気づくことができます。

こうした体験を通して、グローブライドは「自然を楽しむこと」と「安全にあそぶこと」を同時に伝えています。自然の中であそぶことはとても楽しいですが、危険もあります。「ライフジャケットを正しく着けること、仲間と助け合うこと、にぎった川にはむやみに入らないこと、川の流れて流されてもあわてないこと」など、そんな小さな約束が命を守り、楽しさをふくらませます。

川や海などの水辺であそぶときは、自分と仲間かわ うみ みずべの安全の準備じぶん なかま あんぜんを忘れじゆんび わすずに。グローブライドは、子どもたちが自然こに興味をもち、さまざましぜん きょうみな命の大切さを実感できる体験をこれからも続いのち たいせつけていきます。じっかん たいけん つづ

☒ キーワードいのち
命のつながり

生きものたちが食べたり食べられたりしながら、「自然の中で支え合って生きていること」をここでは「命のつながり」といいます。

ガサガサ

川にすむ生きものを手軽につかまえるあそびです。流れのゆるやかな浅い場所で、草の下や石のまわりを足で動かし、おどろいて出てきた魚やエビ、水の中にすむ虫などをアミでつかまえます。

ライフジャケット

みず　うえ　からだ　う
水の上で体が浮くようにつくられたベストです。安全に楽しむために、船やカヌーだけでなく、水辺であそぶときにも身に着けます。

あんぜん　たの　ふね　みずべ　み　つ
安全に楽しむために、船やカヌーだけでなく、水辺であそぶときにも身に着けます。

じぶん　からだ　あ　たいせつ
自分の体に合ったサイズをえらび、ベルトをしっかりしめることが大切です。

☒ たいしょう 対象ゴール



みなさんにできること！

ちか　かわ　もり　こうえん　い　み
近くの川や森、公園などで生きものを見つけにいきましょう。

おさらい

- グローブライドは、川を教室にして子どもたちに「命のつながり」を伝えている。
かわ きょうしつ こ いのち つた
- 「ガサガサ」で、生きもののくらしや安全の大切さを楽しく学べる。
い あんぜん たいせつ たの まな
- 自然にふれあい、自然を守る気持ちを育てることが、地球の未来を守る第一歩に。
しぜん しぜん まも きも そだ ちきゅう みらい まも だいいつぽ

メモ



SDGs ラジオ